

日本海から鳥海山頂上へ――

SEA TO SUMMIT®

Mt. CHOKAI 2011

ち ょ う か い

鳥海山

9/10-11 日

開催場所：秋田県・山形県 鳥海国定公園
(モンペルフrendマウンテン鳥海山)



KAYAK 4km



BIKE 21km



HIKE 7km

主催／鳥海山 SEA TO SUMMIT 実行委員会 (事務局／NPO法人 元気王国)

後援／遊佐町、酒田市、由利本荘市、にかほ市、(株)山形新聞社、(株)秋田魁新報社、(株)新潟日報社、酒田商工会議所

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンペルの登録商標です。



鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2011 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT 連絡協議会理事長

モンベルグループ代表
辰野 勇

東日本を襲った未曾有の大震災。
一瞬にしてかけがえない家族を失い、跡形も無く消え去った集落に取り残された人々。
自然の恵みに育まれ、生かされてきた人々が今、その荒ぶる猛威の前に、成すすべもなく立ちすくむ。気仙沼で牡蠣の養殖を行い「森は海の恋人」を提唱した畠山重篤氏もご母堂を津波で亡くされました。
人間の英知をはるかに超えた大自然の営みに対して、おののきをいただき、敬わずにはおられません。それでも人々は、未来を信じて立ち上がり、復興への一歩を踏み出しました。
「シートゥーサミット」は、そんな自然と人間のかかわり方のあるべき姿を、海から頂上を目指しながら汗をかき、今一度みんなで考え、被災地の皆さんに応援のメッセージを届けたいと考えています。



実行委員長

NPO法人 元気王国 理事長
佐藤 香奈子

「SEA TO SUMMIT」という言葉を初めて目にした時、「いつかは鳥海山でやるんだ。きっと日本一のSEA TO SUMMITになる」という思いを抱きました。民間主体の実行委員会組織に環鳥海地域の4市町・秋田山形両県の行政機関の方々から献身的な支えをいただき、準備期間が短い中でありながら、開催に至りましたこと、心から感謝申し上げます。
今回鳥海山を愛する方々の力を結集してみなさんをお迎えします。全国のアウトドア愛好者の方々が鳥海山にまた来たいと思ってもらえるよう、そしてこの大会を通じて、アウトドアをテーマに鳥海山と共生し、日本一の鳥海を日本、いえ世界に発信していきます。この2日間、どうぞよろしくお願いいたします。

山形県知事 吉村 美栄子

「鳥海山SEA TO SUMMIT 2011」の開催誠にありがとうございます。全国各地から御参加いただきました皆様を山形県を代表して心から歓迎いたします。

東日本大震災の発生から半年が経とうとしておりますが、モンベルアウトドア義援隊を組織された株式会社モンベル様はじめ、被災地の支援を展開されておられます皆様に感謝申し上げますとともに、福島第一原子力発電所における事故の速やかな収束と被災地の力強い復興を御参加の皆様とともに心から祈念いたしたいと思っております。

自然を体感しながら環境の大切さを考える本大会が、秋田、山形両県にまたがる出羽の名峰、鳥海山を舞台に開催されますことは、環鳥海地域における人と社会と自然との共生を考える契機となるものであります。皆様には、日本海に沈む夕日、鳥海山の澄んだ空気、全てを満喫していただくとともに、自然環境の保全についても御意見を賜れば幸いです。

また、ここ食の都庄内は、山形県が10年の歳月をかけて開発した自慢のお米「つや姫」の発祥の地です。また、岩ガキに代表される海の幸、初夏のさくらんぼ、秋のラ・フランス等フルーツも豊かな地です。現在、梨や桃が最盛期を迎えておりますので、ご賞味いただきながら、ぜひ温泉王国やまがたの癒しを体感していただければと存じます。

結びに、本大会に参加される皆様の「元気」が、被災地にも届き、東北が「元気」に、日本が「元気」になることを祈念いたしまして、歓迎の挨拶といたします。



鳥海山国定公園 観光開発協議会会長

(遊佐町長) **時田 博機**

鳥海山 SEA TO SUMMIT2011に全国各地から参加された皆さん。ようこそおいでいただきました。地元還鳥海山3市1町を代表し心から皆様を歓迎致します。

3.11東日本大震災は、未曾有の被害を東北地方にもたらしました。特に太平洋側の多くの市町村で壊滅的な被害を受けました。このような時こそ、東北が丸一となって、「がんばろう東北」を合い言葉に、復旧、復興にむけた歩みをすすめてまいりました。

このような時に、東北地方で唯一のこうした環境スポーツイベントが開催されることはまことに意義深いものであり、時宜を得たものであります。

ここ鳥海山は、その特異な位置関係と、成層火山の成立過程から、世界有数の降水量があり、そのため多くの湧水が山麓から、海岸海底まで湧き出ている地域でもあります。日本海から立ち上がるこの急峻で勇壮なその懐をステージに、カヤック、バイク、登山に挑まれる皆様のご健闘を心よりお祈り申し上げます。

この大会のために、特に尽力をいただきました(株)モンベルの辰野会長始め、佐藤香奈子現地実行委員長以下、多くのスタッフの皆様に敬意を表するとともに、これを契機に、さらにこの取り組みが発展することをお祈りし、歓迎の挨拶といたします。



開 催 要 綱

主 催 鳥海山SEA TO SUMMIT実行委員会(事務局:株式会社モンベル)

後 援 遊佐町、酒田市、由利本荘市、にかほ市、(株)山形新聞社、
(株)秋田魁新報社、(株)新潟日報社、酒田商工会議所協 賛 鳥海国定公園観光開発協議会、株式会社モンベル、株式会社山形銀行、
公益信託荘内銀行ふるさと創造基金、日本ゴア株式会社、
森永キャラメルハイソフト、日本ヒューレット・パカード株式会社、
株式会社ロブテックス、大山ハム株式会社、株式会社オージーケーカブト、
アリスト販売株式会社、株式会社キャットアイ、SOYO TYRE、長谷川工業株式会社、
ウィルダネスシステムズ、キャメルバック、ジェットボイル、ハイギア、Sun Company、
海快晴(株式会社サーフレジェンド)、株式会社小松写真印刷

大会期日 2011年 9月10日(土)・9月11日(日)

会 場 9月10日 鳥海温泉遊楽里
9月11日 西浜海岸(スタート)
海のステージ[カヤック]…西浜海岸～吹浦港内2周～西浜海岸 約4km
里のステージ[自転車]…西浜海岸～駒止～鉾立駐車場 約21km
山のステージ[登山]…鉾立駐車場～御浜神社～鳥海山大物忌神社(山頂御本社) 約7km

定 員 100組(※エントリー受付は終了しております)

参 加 費 シングルの部: ¥15,000(税込) / チームの部: ¥9,000×人数(税込)

東日本大震災復興義援金¥500を含む

※環境保全協力金として集める予定にしていた500円は、東日本大震災の復興支援の義援金とさせていただきます。ご理解賜りますようお願いいたします。

参加資格 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(PFD/ライフジャケットを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給用水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

日 程 9月10日(土)

13:00～16:00 大会受付(西浜海岸)
カヤック、自転車搬入 ※受付終了者に限る
16:00～ 開会式(鳥海温泉遊楽里)
16:30～ 環境シンポジウム(鳥海温泉遊楽里)
18:00～19:00 前夜祭ライブ、歓迎レセプション

9月11日(日)

5:00～ 参加者集合
5:30～ 大会スタート
17:45～ 参加者集合写真撮影
18:00～ 閉会式・表彰式(鳥海温泉遊楽里)
19:00 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 10:30までに御浜神社(登山コース約3.5km地点)、11:30までに七五三掛(登山コース約5km地点)、
13:30までにゴールに到達すること(10:30までに御浜神社にたどり着けなかった参加者は、御浜神社をゴールとすること)。

※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

公式気象情報モバイルサイト

海快晴(株式会社サーフレジェンド)のご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。SEA TO SUMMITオフィシャルウェブサイトにてQRコードを公開します。
<http://www.seatosummit.jp>

アクセスはこちらから



海をつたえる、笑顔をつくる。



応援ポイント

大平山荘



応援目安時間
7:00—10:00

39.1219°N 139.9905°E

鉾立駐車場



応援目安時間
7:30—10:30

39.0976°N 140.0487°E

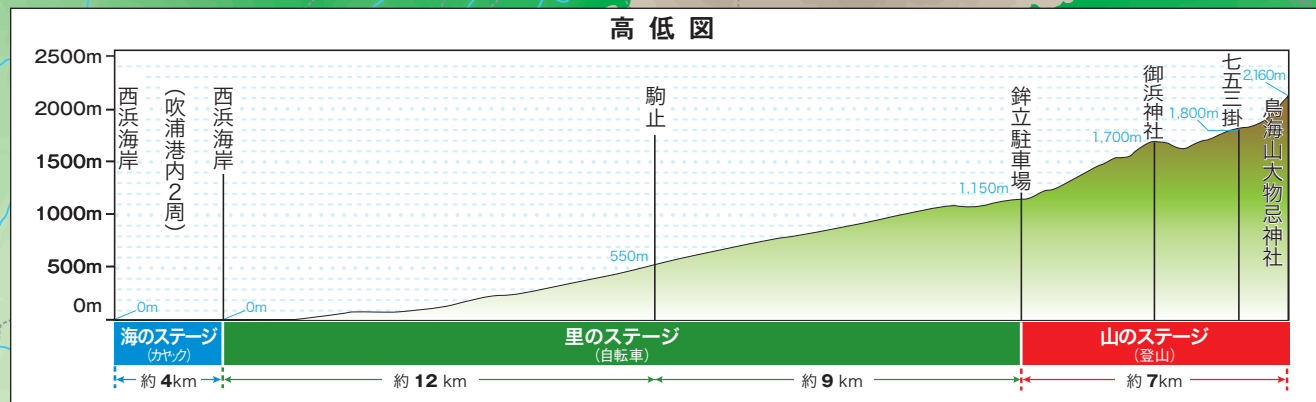
鳥海山大物忌神社 (山頂御本社)



応援目安時間
11:00—13:30



高低図



39.1047°N 140.0146°E

御浜神社

※選手交代は
ありません



応援目安時間
9:00—13:30

チェックポイント



エイドステーション



応援ポイント



自転車メンバー
交代可能地点



トイレ



駐車場





鳥海国定公園観光開発協議会

鳥海国定公園観光開発協議会
<http://www.chokaizan.com/>

鳥海国定公園及びその周辺地域の観光振興及び観光資源の保護に関する施策を推進しています。

GORE-TEX®
 PRODUCTS

日本ゴア株式会社
<http://www.gore-tex.jp/>

身体を常にドライで快適に保つゴアテックス®プロダクト(製品)は世界中のアウトドア・シーンで、揺るぎない信頼と実績を確立しています。



大山ハム株式会社
<http://www.daisenham.co.jp/>

2011年ドイツ農業協会主催国際品質競技会7年連続金賞受賞の「カントリーロースト」を中心に、自然の恵みをいっぱいに受けたハムやソーセージを食卓にお届けします。



SOYO TYRE
http://www.daiwabo.co.jp/catalog/sozai_08.html
 競輪用タイヤの国産オンリーワンブランド SOYO! どこにも縫い目のないシームレス技術は日本最高峰のクラフトマンシップ!



ジェットボイル
<http://www.jetboil.com/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。

コマツ・コーポレーション

株式会社 小松写真印刷

株式会社 小松写真印刷
<http://www.komatsu-corp.co.jp/>

歴史ある総合印刷業として主に東北一円に事業展開しており、総合情報発信企業として、Web制作や映像編集・イベント企画など、クロスメディア事業にも取り組んでいます。

mont-bell

株式会社モンベル
<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドアメーカー。「Function is beauty」と「Light&Fast」をコンセプトに高機能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っています。

Hi-SOFT

森永キャラメル ハイソフト
<http://morinaga.co.jp/hi-soft/>

森永キャラメル ハイソフトは良質な糖分とカロリーを効率よく摂取できるので海・山・川の行動食にぴったり。あなたのアウトドアライフを応援します。今ならモンベル商品が当たるキャンペーンを実施中。



株式会社オージーケーカブト
<http://www.ogkhelmet.com/>

「Safety Meets Style」安全性能×スタイルの、独創的プロダクトへ。常に「安全性」と「スタイル」を融合させながら、あらゆる人に親しまれる独創的な商品開発に取り組み、ともに走りつづけてまいります。



長谷川工業株式会社
<http://www.hasegawa-kogyo.co.jp/>
 大阪に本社をおく、はしご、脚立のパイオニア。アルミを使ったはしご、脚立、踏み台など、高品質で安全性の高い製品を全国のお客様にお届けしております。



ハイギア
<http://www.highgear.com/>
 アメリカのメーカー。高度計、気圧計、コンパスなどを搭載したアウトドア愛好家のための高機能ウォッチ。



山形銀行

株式会社 山形銀行

<http://www.yamagatabank.co.jp/>

＜やまぎん＞は明治29年の創立以来、山形県を主たる営業基盤とする地方銀行として地域の成長発展とともに歩んでまいりました。山形の豊かな自然を守るため、環境保全活動にも取り組んでおります。

公益信託 荘内銀行 ふるさと創造基金

公益信託荘内銀行ふるさと創造基金

<http://www.shonai.co.jp/investor/contribute/koueki/index.htm>

公益信託荘内銀行ふるさと創造基金は、真に豊かで潤いのある地域づくりのお手伝いをするために、これまで山形県内の生涯学習活動、芸術・文化活動延べ319件に助成を行っております。



日本ヒューレット・パカード株式会社

<http://www.hp.com/jp>

日本ヒューレット・パカードはグローバルHPの一員として、日本のお客様に満足していただける製品とサービスを提供してまいります。



株式会社ロブテックス

<http://www.lobtex.co.jp/>

私たちロブテックスは今年で創業123年になる作業工具メーカーです。大会に参加される皆様のご無事と完走を願っております。



アリスト販売株式会社

<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



株式会社キャットアイ

<http://www.cateye.co.jp>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクルコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。



ウィルダネスシステムズ

<http://www.wildernesssystems.com/>

アメリカのカヤックブランド。シートオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



キャメルバック

<http://www.camelbak.com/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。



Sun Company

<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。

海をつたえる、笑顔をつくる。



海快晴(株式会社サーフレジェンド)

<http://pc.umikaisei.jp/>

2008年4月より海専門の気象情報モバイルサイトをスタート。「鳥海山 SEA TO SUMMIT 2011」専用モバイルサイトを開設いたします。

実行委員会

NPO法人 遊佐鳥海観光協会、社団法人 酒田観光物産協会、由利本庄市観光協会、社団法人 にかほ市観光協会、
社団法人 酒田青年会議所、酒田商工会議所青年部、社団法人 山形県建築士会酒田支部青年部、東北公益文科大学、
庄内トライアスロン協会、シーカヤッククラブ・ゆかいクラブ、救護ボランティア スマート、ダイビング・2ndreef、
鳥海山岳会、遊佐町鳥海山ガイド協会、八幡山岳会、酒田テレマーククラブ、NPO法人 酒田みなとまちづくり市民会議、
NPO法人 ジャパンファームブランド、NPO法人 極楽鳥海人、NPO法人 元氣王国、株式会社モンベル

環境シンポジウム 参加無料

9月10日 土

場所: 鳥海温泉遊楽里文化ホール

16:30~18:00 パネルディスカッション

「鳥海環境、水資源、食を全国そして世界へ発信」

【コーディネータ】高橋英彦（東北公益文科大学理事・名誉教授）



東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒。
三菱商事(株)において、バグダッド駐在員、ナイロビ駐在員事務所長、関連会社社長を歴任後、国連薬物統制計画(UNDCP)インド事務所長・南アジア地域事業所長。その後、三菱総合研究所客員研究員、(社)日豪ニュージージーランド協会専務理事を務める。
主な著書に『インド発国連職員の日々』、『東アフリカ歴史紀行』、『イラク歴史紀行』、『バグダッドの金曜画家』、『星と風のバグダッド』などがある。

【パネリスト】



樽本 英一郎（酒田米菓株式会社
代表取締役社長）

1994年 兼松アメリカ ニューヨーク本社に勤務し、関連会社の副社長を兼務
1999年 カナダ クラブモナコ社駐日事務所 社長付特命担当
2000年 オーストラリア ビクトリア州政府駐日事務所 ディレクター
2011年 酒田米菓株式会社 代表取締役社長就任



阿部 敦（社団法人酒田青年会議所理事長）

1973年 山形県遊佐町生まれ
2005年に食を通して地域を元気にしたいという想いのもと、食の元氣株式会社を設立し、「昭和ホルモン亭酒田店」など、庄内地方に複数の飲食店を開業。現在は庄内電気設備株式会社代表取締役社長、食の元氣株式会社代表取締役社長を兼務。地域に少しでも役に立ちたいと日々奔走中。



EPO（ヴォーカリスト）

1980年「Down Town」でデビュー。
ホール、教会、寺、病院、ホスピス、学校など、「場」や「客層」に合わせたユニークな選曲によるコンサートを展開。胎教ライブをはじめ、高齢者対象のライブなど、ジャンルを超えたライブにも積極的に取り組んでいる。2004年にセラピストの資格を取得し、現在音楽活動と平行し、神奈川県葉山にCounseling Studio「MUSIC&DRAMA」を開業中。補完医療活動を通じて、多くの人の心と体の問題に関わっている。



辰野 勇（モンベルグループ代表）

1947年 大阪府堺市生まれ。
1969年 アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年 株式会社モンベルを設立。
2007年 代表取締役会長就任。

18:00~19:00 EPOミニライブ

歓迎レセプション(秋田・山形両県特産品試食)

会場案内・アクセス

◎ 開会式、環境シンポジウム、閉会式

【会場】鳥海温泉 遊楽里
鳥海文化ホール

◎ 大会受付、大会スタート地点

【会場】西浜海岸

- ・庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km
- ・山形自動車道・酒田みなとICから国道7号線を秋田方面へ約15km
- ・日本海東北自動車道・本荘ICから仁賀保本荘道路、国道7号線を山形方面へ約45km
- ・JR吹浦駅から徒歩約15分



【お問い合わせ】

鳥海山 SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
TEL 06(6531)5524 FAX 06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町1-33-20

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>